◎ 公開実用新案公報(U) 平4-58834

®Int. Cl. 5

-4

識別記号 庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)5月20日

G 11 B 17/028

Z 8110-5D

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

図考案の名称 デイスクプレーヤおよびデイスクプレーヤのクランプ機構

昌雄

②実 類 平2-97261

②出 願 平2(1990)9月18日

東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内 智 美 Ħ 松 の考案 者 東京都渋谷区渋谷 2 丁目17番 5 号 株式会社ケンウッド内 蜢 包含 案 髙 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内 銊 部 案 堀 @考 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内 司 矢 濱 何 考案 者 細 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内 ⑦考 案 者 小 林 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド 勿出 願 人

匈実用新案登録請求の範囲

19代理

1 ディスクトレイに各種サイズのディスクに対応した位置決めの凹みを設け、該凹みに載置したディスクをターンテーブルが円弧運動することにより持ち上げてクランプするディスクプレーヤにおいて、前記各凹みの中心を互いにオフセットさせ、さらに、各凹みの底面を互いに傾けたことを特徴とするディスクプレーヤ。

弁理士 柴田

2 ターンテーブルが円弧運動することによりディスクを持ち上げさらにクランパを持ち上げてディスクをクランプするディスクプレーヤのクランプ機構において、ターンテーブルがクランパを持ち上げるときのターンテーブルの上面に合わせてクランパを傾けクランパホルダに載置することを特徴とするディスクプレーヤのクランプ機構。

図面の簡単な説明

第1図はこの考案のディスクブレーヤの実施例におけるディスクトレイとターンテーブルを示す断面図、第2図は同実施例のディスクトレイの凹みの中心と傾きを示す図、第3図はこの考案のクランプ機構の実施例におけるクランパとターンテーブルを示す断面図、第4図は従来のディスクブレーヤにおけるディスクトレイとターンテーブルを示す断面図、第5図は従来のクランプ機構におけるクランパとターンテーブルを示す断面図である。

1……クランパ、2……クランパホルダ、3… …クランパシヤーシ、4……ターンテーブル、5 ……スピンドルモータ、6……メカデツキシヤ シ、7……支軸、8……デイスクトレイ。



